

令和2年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

社 会（地 図） 編

令 和 元 年 6 月

愛 知 県 教 育 委 員 会

社 会（地図）

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の教科の目標に一致していること

広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。

○ 学習指導要領解説における改善のポイントを取り上げていること

- ア 地図の読図や作図などを通して、思考力や表現力を育成することができるよう、内容が工夫されている。
- イ 地域の調査において、地図を有効に活用して説明、論述、意見交換を行う学習活動が取り上げられている。

学習指導要領解説の一部改訂（平成26年1月28日）

- 領土に関する教育の充実について
- 自然災害における関係機関の役割等に関する教育の充実について

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
（「あいちの教育ビジョン2020」より）

選定資料（社会＜地図＞）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとり学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 等	(1) 内容の選択 ア 内容が精選されているとともに、必要な情報が記載されているか。 イ 地図の読図や作図などの学習内容の充実が図られているか。
	(2) 内容の程度 ア 内容の程度は、生徒の生活経験や発達段階に適応しているか。 イ 基礎的・基本的な知識・技能が着実に習得されるよう記述の工夫がされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の資料として適切であるか。
	(3) 内容の構成 ア 内容の構成・配列及び分量は適切であるか。 イ イラストや写真は、内容に合わせて適切に活用されているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の資料として扱いやすく配列されているか。
4 表記・表現及び使 用上の便宜等	ア 漢字・仮名遣い・ルビ・記号・用語・地名・単位などが適切であり、統一されているか。 イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。 ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法にのっとった学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 基礎的・基本的な知識や技能の習得と思考力、判断力、表現力の育成を通して、よりよい社会の形成に参画する態度の育成を重視して編集されている。 ア 一つの事象を異なる観点からとらえた資料や、異なる表現方法で示した資料を掲載し、多面的・多角的な考察ができるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 国際社会で生きていくための視野を広げ、知識や技能の習得を通して、諸課題の解決や主体的に社会の形成に参画する態度の育成を重視して編集されている。 ア 地図を見る上での着眼点を示し、地図から読みとる学習活動や言語活動を促すコーナーを設定し、表現力が身に付くよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 自然災害についての資料が豊富に掲載され、東日本大震災後の防災・安全教育の充実に対応できるよう配慮されている。</p> <p>ア 社会参画している人の姿や資料を掲載し、主体的に社会に参画する意識や態度を養えるよう配慮されている。</p> <p>ア 日本の食文化や世界遺産、地場産業についての写真や地図を掲載し、日本の伝統や世界に誇れる文化財に触れられるよう工夫されている。</p> <p>ア 諸外国の伝統や文化、生活、我が国とのつながり、国際社会が抱える諸問題を取りあげ、世界に視野を広げられるよう配慮されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 日本に起こりやすい自然災害と防災について資料を豊富に掲載し、防災・安全教育の充実に対応できるよう配慮されている。</p> <p>ア 地域のくらしや産業に関する資料を掲載し、職業及び生活との関連を重視して勤労を重んずる態度を養えるよう配慮されている。</p> <p>ア 日本の伝統的な生活や文化について、日本食や世界遺産に関する写真や地図を掲載し、日本の誇れる文化に触れられるよう工夫されている。</p> <p>ア 諸外国の伝統や文化、生活、我が国とのつながり、国際社会が抱える諸問題を取りあげ、世界に視野を広げられるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容等 (1) 内容の選択	ア 内容が精選されているとともに、必要な情報が記載されているか。 イ 地図の読図や作図などの学習内容の充実が図られているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 一般図・拡大図・資料図・鳥かん図・模式図・写真・統計資料などが精選されており、多面的に地域の特色が把握できるよう配慮されている。 ア 地理的分野の授業を補充する資料として、地域の特色ある事象や事柄をテーマ資料として示し、活用できるよう記載されている。 ア 領土・領域に関する内容について写真を交えて示し、現状に至る経緯や我が国の立場を明確に記載している。 イ 大きな写真やグラフなどの資料を用いて、地域の特徴を具体的に比較して読み取りやすくする工夫がされている。 イ 基本資料とテーマ資料を併記することで、地図の中で関連付けながら地域の特色を捉えやすくし、多面的・多角的な考察ができるよう内容の充実が図られている。
46 帝 国	ア 一般図・拡大図・資料図・鳥かん図・イラスト・写真・統計資料などが精選されており、多面的に地域の特色が把握できるよう配慮されている。 ア 地理的分野の授業を補充する資料として、諸地域ごとに気候・民族や宗教・産業など多様な資料を示し、活用できるよう記載されている。 ア 領土・領域に関する内容について写真を交えて示し、日本列島での位置を正しく学べるよう記載されている。 イ 生活・産業・著名な建築物などのイラストを配した鳥かん図を用い、地域の特徴を視覚的に読み取りやすくする工夫がされている。 イ 地域ごとに地図を見る上での着眼点を示し、「やってみよう」を通して地図活用の技能が身に付けられるよう内容の充実が図られている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (2) 内容の程度	ア 内容の程度は、生徒の生活経験や発達段階に適応しているか。 イ 基礎的・基本的な知識・技能が着実に習得されるよう記述の工夫がされているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の資料として適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 写真・鳥かん図・資料図など多様な資料を提示し、キャラクターを登場させるなど、興味・関心をもって学習できるように配慮されている。 イ 地図帳の活用方法を習得するため、一般図やテーマ地図、グラフや写真などの資料の見方が巻頭に設けられている。 イ 一般図に「注目したい記号」を表示し、地域の特色を読み取りやすくするよう工夫されている。 ウ 一般図に歴史的な地名・事項が記載されているほか、歴史的な観点の資料図が用いられている。 ウ 地球環境や国際関係などの多様な資料や統計が掲載され、公民的分野でも活用できるよう工夫されている。
46 帝 国	ア 写真・鳥かん図・資料図など様々な資料を提示し、キャラクターを登場させるなど、興味・関心をもって学習できるよう配慮されている。 イ 地図帳の活用方法を習得するため、地図帳の使い方・構成、目的に応じた調べ方が巻頭に設けられている。 イ 「地図をみる目」や「やってみよう」を表示し、地方ごとに大まかな特徴を概観できるよう工夫されている。 ウ 基本図に歴史的な地名・事項を記載しているほか、歴史的な観点の資料図が用いられている。 ウ 国際関係や人口割合など多様な資料や統計を掲載し、公民的分野でも活用できるよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
3 内容等 (3) 内容の構成	ア 内容の構成・配列及び分量は適切であるか。 イ イラストや写真は、内容に合わせて適切に活用されているか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の資料として扱いやすく配列されているか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 一般図・拡大図・資料図を順序よく配列し、地域の特色や日本と世界との関係付けがしやすいよう構成されている。 イ 資料図と関連したイラストや大きめの写真が効果的に配置されている。 イ 世界遺産の写真、ご当地キャラクターのイラスト等を掲載し、親しみをもって日本や地域の学習に取り組めるよう工夫されている。 ウ 分布図・基本資料・テーマ資料などを分かりやすく配列し、自ら設定したテーマに基づいた学習活動の資料として活用できるよう構成されている。
46 帝 国	ア 基本図・拡大図・資料図が順序よく配列され、地域の特色や日本と世界との結びつきが把握しやすいよう構成されている。 イ 資料図と関連した豊富な写真やイラストが効果的に配置されている。 イ 写真や資料図に鳥かん表現が多用され、日本や地域の姿をより具体的に捉えるとともに、内容が焦点化され理解しやすい工夫がされている。 ウ 分布図・統計地図・土地利用図などを豊富に配列し、自ら設定したテーマに基づいた学習活動の資料として活用できるように構成されている。

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜等	<p>ア 漢字・仮名遣い・ルビ・記号・用語・地名・単位などが適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。</p> <p>ウ 生徒の興味・関心・意欲を高めるような、適切な表記・表現がされているか。</p>

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	<p>ア 記号・用語などの表記が統一され、地名にはルビが振られている。また、地名が詳細に記述され、歴史的地名や事項は特定の色やイラストで表記されている。</p> <p>ア 等高段彩表現をより詳細にすることで、各地域の高低差など地形の特徴を分かりやすく表現されている。</p> <p>イ 「資料さくいん」が新設され、類似の資料を分類ごとにまとめ、複数の地域の同じ資料を対比することにより読み取りやすくするよう工夫されている。</p> <p>イ 関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて見ることを促し、資料を活用する力を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 社会科の3分野と関連付けた資料が掲載され、自学自習に対する配慮がされている。</p>
46 帝 国	<p>ア 記号・用語などの表記が統一され、地名にルビが振られている。また、地名が詳細に記述され、歴史的地名や事項は特定の色やイラストで表記されている。</p> <p>ア 等高段彩表現とレリーフ表現により、各地域の高低差など地形の特徴が視覚的に捉えやすく表現されている。</p> <p>イ 索引中に「史跡・名勝」、「歴史地名・事項」、「世界（文化・自然）遺産」等が記号で表記され、目的に応じて検索しやすくするよう工夫されている。</p> <p>イ 「地図を見る目」や「やってみよう」を設け、読図の着眼点を示したり、話し合い活動を促したりするなど、資料を活用する力を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 社会科の3分野と関連付けた資料が掲載され、自学自習に対する配慮がされている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本等	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。 イ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所等欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 等
2 東 書	ア 落ち着いた色調で印刷され、記号が大きく、地図記号が読み取りやすくなっている。 ア 赤色の国名や都道府県名には白縁取りをしたり、振り仮名をゴシック体にしたりするなど、カラーバリアフリーへの配慮がされている。 ア 明るい色づかいのページが見やすいように、紙面の光沢を抑える用紙を使用し、目に優しい配慮がされている。 イ 製本が糸がかりで使いやすく、紙質はしなやかで丈夫なため、長期の使用に耐えうるようになっており、環境学習に役立つ再生紙や植物油インキが利用されている。
46 帝 国	ア 5色刷りで鮮明に印刷され、文字が大きく、地名が読み取りやすくなっている。 ア 赤色の国名や都道府県名には黒縁取りをしたり、うす緑色で等高線を加えたりするなど、カラーバリアフリーへの配慮がされている。 ア 紙は反射を抑え鮮明に発色するものを使用し、図・写真ともに細かな文字まで読み取りやすいよう配慮されている。 イ 製本に糸がかりや背に寒冷紗を巻く方法を用い、長期の使用に耐えうるようになっており、環境学習に役立つ再生紙や植物油インキが利用されている。

発行者・書名一覧

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新編 新しい社会 地図
46 帝国	株式会社 帝国書院	中学校社会科地図